

科目名	公共経営論
担当者	稲継裕昭
配当学期	春学期
単位	2単位
授業概要	<p>今日の公共部門に期待される役割は、市場のみでは達成し得ない社会的ニーズの充足にある。もちろん「効率」の向上は重要であるが、同時に、市場では実現されにくい「公平」の実現も重要なイシューとなる。</p> <p>本講義では、公共経営における、公平と効率の原則のバランスを、考察していくこととする。「公」の空間の拡大に伴い、その解決主体も、政府（中央、地方）のみならず、他の主体の参入が進みつつある。また、これらの間のネットワークも重要となっている。</p> <p>講義では、以上のことを常に念頭に置きつつ、学部において行政学が未履修者であった者のために、入門的なおさらいをするとともに、受講生の主体的な報告により、いくつかの文献を狩猟する。</p>
授業の到達目標	行政学の基礎的理解、公共経営についての基礎的理解
授業計画	<p>(1) Induction Seminar 「公共」「経営」行政研究のアプローチ</p> <p>(2) Lecture 1 公共領域、公共経営、公共セクターの規模と範囲</p> <p>(3) Discussion1 Lecture1を受けて Lecture 2 国家公務員制度—採用、昇進、退職、再就職</p> <p>(4) Readings & Presentation 1 ルイス『大統領任命の政治学—政治任用の実態と行政への影響』 Discussion2 ルイス本を受けて</p> <p>(5) Lecture 3 国家行政機構、行政改革、変わりゆく公共経営 Discussion3 行政改革—テーマだし、グループ分け</p> <p>(6) Discussion4 行政改革—グループワーク</p> <p>(7) Readings & Presentation 2 OECD『世界の行政簡素化政策—レッド・テープを切れ』 Discussion5 OECD本を受けて</p> <p>(8) Lecture 4 ガバメントとガバナンス Discussion6 ガバナンス</p> <p>(9) Readings & Presentation 2 ゴールドスミス&エッガース『ネットワークによるガバナンス—公共セクターの新しいかたち』 Discussion6 ゴールドスミス本を受けて</p> <p>(10) プロジェクト期間 各自調査と報告</p> <p>(11) Readings & Presentation 3 パットナム『哲学する民主主義—伝統と改革の市民的構造』</p>

	<p>Discussion 7 パットナム本を受けて</p> <p>(11) Lecture 5 政策過程、市民参画</p> <p>Discussion 8 市民参画</p> <p>(13) Readings & Presentation 4 スコッチポル『失われた民主主義—メンバーシップからマネジメントへ』</p> <p>Discussion 9 スコッチポル本を受けて</p> <p>(14) Readings & Presentation 5</p> <p>ジョセフ・ナイ『なぜ政府は信頼されないのか—MPA テキスト』</p> <p>Discussion 10 ナイ本を受けて</p> <p>(15) Review & Discussion</p>	
教科書	<p>上にあげたもののほか、真淵勝『(改訂版)現代行政分析』(放送大学教育振興会, 2008年) ボベール他『公共経営入門』(公人の友, 2008年)</p>	
参考文献		
成績評価方法		評価基準
	試験 %	
	レポート 40%	
	平常点評価 60%	出席点 20% 報告内容・積極的な発言 40%
	その他 %	
関連 URL		
備考		